

教育課程編成委員会は、本校の専門分野に関する企業、団体との連携体制を確保し、学校が主体的に運営する委員会として位置づけ

学校名		設置認可年月日	校長名		所在地																										
東京ブライダル専門学校		平成24年10月30日	中村 裕		〒164-8550 東京都中野区東中野3-17-11 (電話) 03-3367-8111																										
設置者名		設立認可年月日	代表者名		所在地																										
学校法人トラベルジャーナル学園		昭和55年3月10日	森谷 博		〒164-8550 東京都中野区東中野3-18-11 (電話) 03-3367-8111																										
分野	認定課程名	認定学科名			専門士	高度専門士																									
文化・教養	文化教養専門課程	ブライダル学科			平成27年文部科学省 告示第23号	0																									
学科の目的	ブライダルをはじめ関連するサービスに係る専門分野において必要な知識・技能の習得により有能かつ豊かな教養を備えた気力ある社会人を育成することを目的とする。																														
認定年月日	平成27年2月17日																														
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																								
	2年 昼間		1914時間	686時間	400時間	120時間	0	708時間 <small>単位時間</small>																							
生徒総定員		生徒実員	留学生数 <small>(生徒実員の内)</small>	専任教員数	兼任教員数	総教員数																									
240人		232人	0人	9人	12人	21人																									
学期制度	■1学期: 4月1日～9月30日 ■2学期: 10月1日～3月31日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 学期内で2回(中間・期末)の筆記および実技試験を実施																										
長期休み	■学年始: 4月1日 ■夏季: 8月1日～8月31日 ■冬季: 12月24日～1月7日 ■学年末: 3月1日～3月31日			卒業・進級 条件	総授業時間数の80%以上の出席率 総単位数の80%以上の修得																										
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 学生管理システムによる毎日の出席状況の把握、連続した欠席の場合には本人及び保護者へ連絡			課外活動	■課外活動の種類 日本閣サテライト授業 ■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成29年度卒業者に係る平成30年5月1日時点の情報)																										
就職等の 状況※2	■主な就職先、業界等(平成29年度卒業生) ブライダル企業またはその関連企業			主な学修成果 (資格・検定等) ※3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>色彩技能パーソナルカラー検定M1</td> <td>③</td> <td>83人</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>秘書検定2級</td> <td>③</td> <td>110人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>手話検定5級</td> <td>③</td> <td>111人</td> <td>105人</td> </tr> <tr> <td>メイクセラピー検定2級</td> <td>③</td> <td>91人</td> <td>63人</td> </tr> <tr> <td>アシスタントブライダルコーディネーター検定</td> <td>③</td> <td>94人</td> <td>86人</td> </tr> </tbody> </table>			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	色彩技能パーソナルカラー検定M1	③	83人	52人	秘書検定2級	③	110人	26人	手話検定5級	③	111人	105人	メイクセラピー検定2級	③	91人	63人	アシスタントブライダルコーディネーター検定	③	94人	86人
	資格・検定名	種	受験者数					合格者数																							
	色彩技能パーソナルカラー検定M1	③	83人					52人																							
	秘書検定2級	③	110人					26人																							
	手話検定5級	③	111人					105人																							
	メイクセラピー検定2級	③	91人					63人																							
	アシスタントブライダルコーディネーター検定	③	94人					86人																							
■就職指導内容 就職対策として、書類の書き方、面接マナー指導、一般常識、数学・国語を中心とした基礎学力の学びなおしを実施。就職担当者による個別面談を定期実施。																															
■卒業者数 : 118 人																															
■就職希望者数 : 113 人																															
■就職者数 : 113 人																															
■就職率 : 100 %																															
■卒業者に占める就職者の割合 : 95.8 %																															
■その他 ・海外留学 5名																															
(平成 29 年度卒業者に係る 平成30年5月1日 時点の情報)																															
中途退学の 現状	■中途退学者 27 名 平成29年4月1日時点において、在学者232名(平成29年4月1日入学者を含む) 平成30年3月31日時点において、在学者205名(平成30年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の本理由 経済的、進路変更			■中退率 11.6 %																											
経済的支援 制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※有の場合、制度内容を記入 ・特待生制度: 入学時の筆記試験(英語15問、一般常識35問)の成績上位者に対して最大100万円の授業料を減額 ・英語資格取得奨学金制度: 入学までに英検順2級、TOEIC450点以上取得された方に対して最大20万円の授業料を減免 ・長期留学制度奨学金: 1年次と2年次の間に本学園のアメリカシリアル校への長期語学留学(1年間)を利用される方に対し、留学時の学費を約61万円減額する制度																														
	■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																														
第三者による 学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 有 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																														
当該学科の ホームページ URL	http://tokyo-bridal.ac.jp/																														

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

本学の教育課程を客観的に検証し、意見や指摘を受け、それらを教育課程に反映し、即戦力となり得る実務知識や技術技能の教授を行い、業界の発展に必要な人材の育成に寄与する。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、本校の専門分野に関する企業、団体との連携体制を確保し、学校が主体的に運営する委員会として位置づけている。学校長直轄の委員会において、教務部が提案する教育課程編成案について審議を行う。業界や企業の知見をもってアドバイスや指摘、修正、追認を行う。委員会での審議を受けて修正が必要な場合は、教務部にて再度検討を行い編成案を修正し再提案を行うが、最終的な決裁は学校長が行う。授業科目新規開設、授業内容や教育手法の改善、学修成果目標や評価方法の検討など教育の質、教職員の質向上を図ることを目的としている。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

平成29年7月1日現在

名前	所属	任期	種別
佐々木 正樹	ウエディングスビューティフル協会(株式会社ジャスマック) ウエディング事業部 総支配人	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	①
井上 一彰	株式会社みんなのウエディング サービス開発本部 編集部部長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	③
大橋 俊行	株式会社ルーデンス立川ウエディングガーデン 取締役 支配人	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	③
荒井 良一	株式会社 八芳園グループ総本社 総務部 採用教育課 課長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	③
森谷 博	学校法人トラベルジャーナル学園 ホスピタリティツーリズム専門学校 理事長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	
中村 裕	学校法人トラベルジャーナル学園 ホスピタリティツーリズム専門学校 校長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	
岸本 信夫	学校法人トラベルジャーナル学園 ホスピタリティツーリズム専門学校 専務理事	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	
高須 一心	学校法人トラベルジャーナル学園 ホスピタリティツーリズム専門学校 第二教務部 部長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (7月、2月)

(開催日時(実績))

第1回 平成29年7月27日 16:00～17:30

第2回 平成30年3月27日 16:00～17:30

0

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

ブライダル業界に求められる人材像において、専門的な知識や技術習熟よりも、むしろ素直に当事者意識を持って仕事ができる人材が求められている。そして熱意があり、参画意識が高いほど業務効率が高い。できるかできないかを考えるのではなく、どうやったらできるかを考えるという思考回路がある学生が、入社後のパフォーマンスが発揮できている。カリキュラムにおいて、成果発表型の演習授業を増やし、チームワークを養いつつも、学生一人一人の個性を伸ばす評価が求められている。団体での成果発表だけでなく、個人での創作力やプレゼンテーション能力をはかる成果発表や、セールススキルをコンテスト形式で実施する成果発表を新規に開発し行うこととした。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

企業との連携により、ブライダル企業での業務に携わることで、学生の就業意欲を高めると同時に、就業時に即戦力として働ける能力を育成する。

(2) 実習・演習等における企業等との連携内容

※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

① 専門科目授業の運営委託

プロデュース演習科目のシラバスとレッスンプラン作成とテキスト選定、授業運営を委託。評価に関しては、企業より9月19日に評価が提出され9月30日に学校が単位認定。

② 成果発表の運営委託

模擬人前挙式、バーチャルウェディング、リアルウェディング、卒業制作発表のプログラム作成とマニュアル作成、進行計画、実施、評価。

成果発表の運営委託

③ 結婚式場の施設利用

バーチャルウェディング(模擬結婚式)を日本閣観光株式会社と連携して実施、会場として「west53rd日本閣」を使用した。

(3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
プロデュース演習	成果発表(イベント)の企画運営を行い、プランニング力、コーディネート力、チームワークで物事を作り上げる力を養う。	有限会社オフィスティンク
婚礼宴会実務	披露宴メニューの種類、ブライダル施設運営における実務知識、婚礼受注の仕組みとブライダル商品知識、手配書の書き方を学ぶ。 披露宴の運営施行を本物の結婚式場を使用して学ぶ。	日本閣観光株式会社
セールスプロモーション	お客様へ商品を販売し利益をあげるための仕組みを理解し、アイデアを形にして企画にする方法を学ぶ 企業から講師派遣、新規接客のロールプレイング学習を実施	株式会社八芳園
コンセプトメイキング	商品やサービスの企画を立てる上で、その前提となる「コンセプト」の作り方を学ぶ。 企業から現役のプランナーを講師派遣、実例をもとに授業を行う。	株式会社みんなのウェディング
企業実習	結婚式場におけるゲスト案内、披露宴の進行補助、飲食接客サービスを週末の土曜、日曜日に実習する(6時間×20日間)	アニヴェルセル株式会社、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ、株式会社八芳園など

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

本学の教職員は、教員向けマニュアル「教務要覧」に基づき、個人研修・集合研修の受講または専門分野の研究を行い、自己啓発または能力の向上に努める。

(2) 研修等の実績

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名「ブライダル業界人材活用セミナー」(連携企業等: (株)目黒雅叙園、(株)ベストブライダル、(株)ノバレーゼ、(株)ディアーズブレイン、明治記念館など) 期間: 10月25日(水) 対象: ブライダル学科専任教員
内容: これからのブライダル業界で必要となる人材像をテーマとし、18社31名を学校へお招きし意見交換を実施。フォーラムディスカッションのテーマ「内定辞退を減らす方策」について話し合った。

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名「ブライダル科企業向け卒業制作発表会」(連携企業等: (株)リビエラ、(株)ブライダルプロデュース、モリノブライズ(株)、(株)リクルートゼクシィなびなど) 期間: 1月29日(月) 対象: ブライダル学科専任及び兼任教員
内容: ブライダル学科昼間部2年生の授業「ブライダル制作」において、これからの業界がどうあるべきかを学生が考えプレゼンテーションを行った。業界企業9社10名をお招きし審査、講評をいただいた。発表会終了後、教授法、授業教材についてフィードバックをいただいた。

(3) 研修等の計画

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名「プレゼンテーション授業構築」(連携企業等: 公益財団法人日本漢字能力検定協会)
期間: 6月4日(月) 対象: ブライダル学科専任及び兼任教員 及び教養科目担当者
内容: 業界における対人接客の機会、ITに急速に取って代わられる時代となっており、対人接客の価値を活かす発想力、企画力、プレゼンテーション能力が必要となる。そのための新しいプレゼンテーション授業を構築するための検討会を実施した。自分の考えをわかりやすく正確に伝えるためには、語彙力や文章力の大切さを再認識し、日本漢字能力検定協会にも参画いただき教材へのご意見をいただいた。

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名「イノベーション研修」(連携企業等: 株式会社マックスマネジメント)
期間: 3月30日(金)、6月19日(火) ※合計4回実施 対象: ブライダル学科教務担当者を含む学園から14名
内容: イノベーションについて自己課題を明確にし、今後の事業・業務の革新につなげる研修を実施。

4.「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

本学の教育行為を客観的に検証評価し、改善点を見出し、教育機関として特色のある学校づくりに取り組み、有為の人材を業界に送り出し、業界の発展に貢献する。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	教育理念 目標
(2)学校運営	学校運営
(3)教育活動	教育活動
(4)学修成果	学修成果
(5)学生支援	学生支援
(6)教育環境	教育環境
(7)学生の受け入れ募集	学生の受け入れ募集
(8)財務	財務
(9)法令等の遵守	法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

○評価基準

本学の基準に対し、差異が明確ではないとの指摘を受けたため、「優れている」「良い」「適切」「やや不足」「不足」と変更した。またそれぞれの評価に対し、具体的なコメント(特にマイナスな評価に対して)を加え、具体性を持たすべきとの意見をいただいたため、各評価項目に対しコメントを追加訂正し、本学の課題を明確にした。

○学修成果

卒業生の社会的な活躍及び評価の把握と卒業後のキャリア形成への効果把握に関し、弱いとの指摘を受けた。卒業生に関しては、同窓会を活用することも必要だが、より学科に特化した意見などの把握のために、学科別同窓会を実施し、同指摘の改善を図ることとした。

○学生支援

学生の健康管理を担う組織体制について「3」の評価を受けた。本学には学生の体調管理など保険に関する専門的知識を有する職員はいないが、全教職員に対し消防庁の救命技能士の取得を義務付け、危機管理できる対応を施している。また、精神的なケアに対しは、カウンセラー研修を全教職員対象に受講、資格取得を義務付け、その対応とした。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

平成29年7月1日現在

名前	所属	任期	種別
佐々木 正樹	ウエディングスビューティフル協会(株式会社ジャスマック) ウエディング事業部 総支配人	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	企業等委員
井上 一彰	株式会社みんなのウエディング サービス開発本部 編集部部长	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	企業等委員
大橋 俊行	株式会社ルーデンス立川ウエディングガーデン 取締役 支配人	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	企業等委員
荒井 良一	株式会社 八芳園グループ総本社 総務部 採用教育課 課長	平成29年7月1日～平成30年6月30日(1年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

公表方法:ホームページ

URL: <http://tokyo-bridal.ac.jp/>

公表時期:平成30年10月16日

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

ホームページでの情報提供を主とし、企業と連携した様々な教育活動への協力依頼ならびに求人依頼の企業訪問時に適宜説明する。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校案内
(2)各学科等の教育	特長、昼間部について、教育方針
(3)教職員	講師紹介

(4)キャリア教育・実践的職業教育	現場で学ぶ、就職実績と先輩の声、就職サポート、企業の皆様へ
(5)様々な教育活動・教育環境	施設紹介、在校生の1日、キャンパスライフ
(6)学生の生活支援	各種サポート
(7)学生納付金・修学支援	経済サポート、募集要項
(8)学校の財務	財務諸表
(9)学校評価	学校関係者評価
(10)国際連携の状況	留学制度
(11)その他	0

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

ホームページ ・ その他(入学案内書)

URL: <http://tokyo-bridal.ac.jp/>

授業科目等の概要

(文化教養専門課程観光学科) 平成29年度																	
分類	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	
									講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○				ホームルーム		1	60	4	○		○	○					
教育				就職対策Ⅰ	自己PR作成、志望動機作成、面接演習など、就職活動に対応するため準備	1,2	90	6	○	△	○				○		
○				就職対策Ⅱ	就職試験に必要な国語、社会、算数を中心とした筆記試験の対策	1	60	4	○		○				○		
○				ビジネス実務	就職採用試験の筆記試験・SPIに出題される基本的な内容の解法・知識を学ぶ	1	60	4	○		○				○		
○				情報リテラシー	ワード、エクセル、パワーポイントなどビジネスソフトの活用方法を学習	1	60	4	△		○	○			○		
○				手話	手話の基本を学び、手話技能検定5級合格を目指す	1	30	2	△		○	○			○		
○				業界英会話	ブライダル業界の接客で必要になる基本的な英会話を学ぶ	1,2	120	8	○		○				○		
○				プロデュース演習	成果発表(イベント)の企画運営を行い、プランニング力、コーディネート力、チームワークで物事を作り上げる力を養う	1	60	4		○	○				○	○	
○				総合プロデュース演習	成果発表(イベント)の企画運営を行い、プランニング力、コーディネート力、チームワークで物事を作り上げ、お客様のために、スケジュールを意識して、役割を分担しながら総合的に一つにまとめあげる力を養う	1,2	90	6		○	○				○		
○				ブライダルビジネス	結婚の歴史や概論、専門用語について体系的に学び、結婚式運営における実務知識を身に付ける	1,2	120	8	○		○				○		
○				婚礼宴会実務	披露宴メニューの種類、ブライダル施設運営における実務知識、婚礼受付の仕組みとブライダル商品知識、手配書の書き方を学ぶ	1,2	120	8			○	○			○	○	
○				婚礼衣装	婚礼衣装(和装、洋装)や列席者用衣装の知識を習得し、接客のスキルを学ぶ	1,2	120	8			○	○			○		
○				音響照明演出	結婚式における演出に欠かせない音響、照明について機材の種類や操作方法を学び、効果的な演出方法について学ぶ	1	30	2		○	△	○			○		
○				ウォーキングレッスン	正しい姿勢とウォーキングの方法を身につけ、自分に自信を持ち、自分を表現できるようになる	1	30	2			○	○			○		
○				ビューティリテラシー	自分自身をより美しく、自信が持てるメイク方法を学び、就職活動に活かす。フェイスマイク、ヘアアレンジ、ネイルなど美容における基礎を学び、ブライダルにおけるメイク道具の扱い方、効果的な表現力を身につける	1	60	4			○	○			○		
○				メイクセラピー	自身の印象を客観的に捉えコントロールする「印象管理」や、他者との関係を円滑にする「コミュニケーション法」等を通して、人間関係づくりや自分自身の本来持っている良さをアピールできるメイクを学ぶ	2	60	4	△		○	○			○		
○				色彩心理	ビジネス、プライベートなど全てのシーンに「色」がかかわり活かされていることを体感した上で「色」を切り口として、人・モノの分析力をつちかかっていく。色をもつ接客心理を学ぶ	2	30	2	△		○	○			○		
○				フラワーコーディネート	生花のフラワーアレンジの基本を身につける。コーディネーターとしての花との関わり方を知り、お客様へ提案する方法を身につける	1,2	120	8	△		○	○			○		
○				ギフトラッピング	商品に付加価値を与え、お客様の満足度を上げるための贈り物のラッピング技術、商品陳列法、メッセージカードの書き方を学ぶ	2	30	2	△		○	○			○		
○				ブライダル業界研究	ブライダル業界で求められる人材について考え、業界事情、就職先企業の特性について理解する	1	30	2	○		○				○		
○				セールスプロモーション	お客様へ商品を販売し利益をあげるための仕組みを理解し、アイデアを形にして企画にする方法を学ぶ	2	60	4	△	○		○			○	○	
○				ブライダル制作	卒業制作発表会に向けた準備授業、クラスを越えて活動を行うためのスケジュール管理、タスク管理を行う	2	30	2		○		○			○		
○				日本文化(婚礼和装)	婚礼和装における着付の基礎を学ぶ	2	30	2	△		○	○			○		
○				実用オフィスワーク	社会人になって即役に立つ実務知識を学ぶ。特に、オフィス内での電話応対、電話取り次ぎの方法、文書作成の際に求められる語彙力強化が目的の授業	2	60	4	○		△	○			○		
○				夢をかなえる実践行動学	自分のやりたいこと(夢)を実現させるために必要なことは、才能ではなく「やり抜くこと」。物事がうまくいかないとき、人間関係で苦労したときに、心が折れてもまた復元するための行動や考え方を学ぶ	2	60	4		○		○			○		
○				著作権ビジネス	ビデオや披露宴のBGMに音楽を流すことは当たり前となっていますが、結婚式で 楽曲を使用する際に、所定の手続きを行わずに使用すると、著作権の侵害となる可能性があります。著作権とはどのような法律なのかを学ぶ	2	30	2	○			○			○		
○				コンセプトメイキング	商品やサービスの企画を立てる上で、その前提となる「コンセプト」の作り方を学ぶ。ウェディングプランナーとして、お客様から情報を引き出し、お客様の求める結婚式のイメージを、具体的な人の心を動かすシンプルなメッセージにする方法を学ぶ	1	30	2	△	○		○			○	○	
○				出産育児の基礎知識	結婚式を挙げられる新婦の25%は妊娠しているというデータがあります。女性として妊娠、出産、育児をするとはどういうことかを学ぶ	2	30	2	○		△	○			○		
○				プレゼンテーション演習	自分のアイデアを企画にできても、それを周囲の人に伝え、巻き込むことができないと実現はできません。単に資料を説明することではなく、相手にアクションを起こさせるための発表手法を学ぶ	2	30	2		○		○			○		
○				企業実習	結婚式場におけるゲスト案内、披露宴の進行補助、飲食接客サービスを週末の土曜、日曜日に実習する(6時間×20日間)	1	120	3			○		○			○	
○				入学オリエンテーション合宿		1	12				○	○			○		
○				入学オリエンテーション		1	12		○			○			○		
○				スポーツデー		2	6			○		○			○		
○				就職セミナー		1	6				○	○			○		
○				自己表現コンテスト		1	4			○		○			○		
○				始業式		2	4		○			○			○		
○				ショートホームルーム		2	10										
合計						37科目				1914単位時間(120単位)					

卒業要件及び履修方法	授業期間等
総単位数の80%以上の出席率、総単位数の80%以上の修得 学期内で2回(中間:40点満点・期末:60点満点)の筆記および実技試験を実施し合計60点以上で単位認定	1学年の学期区分 2期 1学期の授業期間 15週

- (留意事項)
- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
 - 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。